

## 隠岐ジオパーク推進協議会

### 名称変更について

3月24日(月) 隠岐支庁6階で隠岐ジオパーク推進協議会の総会が開催されました。

平成25年度の事業・決算報告・平成26年度の事業・予算協議を審議しました。

また、昨年の世界認定に伴い推進協議会の規約改正がおこなわれました。

これまでは、協議会名は「隠岐ジオパーク推進協議会」でしたが「隠岐世界ジオパーク推進協議会」と名称を変更しました。

今後は、隠岐世界ジオパーク推進協議会として活動をしていきますので、今後ともご支援のほどよろしくお願ひします。



総会の様子

## 環境省

### 国立公園指定50周年記念イベント

3月8日・9日の両日、隠岐島地域の大山隠岐国立公園指定50周年と、隠岐世界ジオパーク認定記念イベントが、環境省主催で開催されました。

隠岐の大地と生物のつながりをテーマに、北海道大学の山本順司氏、京都府立大学の高原光氏、関西学院大学の湊秋作氏が、それぞれ、隠岐の地形・地質、植物、動物の専門分野から、隠岐の魅力について講演していただきました。

講演に続いて、隠岐ジオパークツアーデスク理事長の八幡浩二氏がコーディネーターとなつて、パネリストに環境省の新中達也自然保護官を加え、隠岐の魅力紹介や参加者との質疑応答が行われました。



意見交換会の様子

ジオパークは、隠岐のすばらしい自然や歴史・文化を守り、伝えられるよう、今回のようなイベントを含め、様々な分野で連携していきます!

## 環境省

### 地域に根ざした国立公園を目指して

昨年、隠岐自然保護官事務所が開設されましたが、これを契機に、より地域に根ざした国立公園の管理を行うため、2月28日・3月1日・2日に、隠岐四島で住民の方々にお集まりいただき、ワークショップを開催しました。

ワークショップでは、環境省から、国立公園の紹介や現在の課題、取組などを紹介した後、より多くの方々で国立公園に興味をもつていただくためには、どのような取り組みがあるといいか、というテーマで、意見交換を行いました。

参加者からは、地域住民と子供たちでカヌーを使いながら海の環境を学ぶ教室があるといい。環境省レンジャーのPR(ブランド化)が必要だと思ふ。など、大変貴重なアイデアをたくさんいただきました。

今後、地域の方々にご協力頂きながら、少しでもアイデア・ご意見を反映できるように努めて参りますので、引き続き、ご支援頂ければ幸いです。

なお、ワークショップ当日の資料と結果は公表しておりますので、ご興味のある方は環境省隠岐自然保護官事務所までご連絡ください。



ワークショップの様子

#### 連絡先

隠岐の島町港町塩口24 隠岐支庁別館1階 隠岐自然保護官事務所

TEL 08512-2-0149

FAX 08512-2-0150

担当 新中・前川

## 隠岐の島町

### 水若酢神社祭礼風流

島後三大祭りの一つ「水若酢神社祭礼風流」は、隔年（西暦偶数年）の5月3日の例大祭の日に、隠岐国一の宮である水若酢神社で行われます。檜の葉や造花で作られた



山曳き神事（出発の様子）

「蓬萊山」（ほうらいざん）と呼ばれる山車を、無病息災の願いを込めて法被、鉢巻き姿の男の子が社前から御旅所まで二本の綱で曳いていく「山曳き神事」がこのお祭りの中心となっています。また、御旅所では古式を残す、「獅子舞」、「流鏑馬」なども行われ、当日は大勢の見物客などで賑わいます。（島根県指定無形民俗文化財）  
（隠岐の島町役場観光課）

## 海士町

### 海士の生物学学習会

隠岐しぜんむらでは3月1日、環境省鳥類標識調査員の市橋直視氏と島根大学汽水域研究センター研究員の大澤正幸氏を講師に迎え学習会を開きました。

大澤先生は、隠岐はエビ・カニ類の調査があまりされていないので、貴重な発見がなされるかもしれない。市橋先生は鳥の標識調査から、渡り鳥には繁殖地の保護だけでなく、中継地の隠岐も住みやすい環境でないと滅んでしまう。など、話をうかがいました。

隠岐の生きものについて、詳しく分かることは、人と自然が共生する開発につながるでしょう。

（海士町教育委員会）



学習会の様子

## 西ノ島町

### 西ノ島ふるさと館の

### リニューアルについて

西ノ島町の別府港から徒歩5分のところにある自然民俗資料館「西ノ島ふるさと館」は、4月1日（月）よりリニューアルオープンします。1階はジオパークの紹介、2階は人の営みや伝統行事、発掘関係、鳥類などの展示を行います。

4月12日（土）は、リニューアル記念イベントとして、ガイドによる展示の案内、記念品の配布、クイズラリー、体験型講座を行います。また、年間を通して様々なイベントを企画しておりますので、皆様、是非お越し下さい。  
（西ノ島町地域振興課）



展示の様子



## 知夫村

### 西ノ島町ジオツアー

3月15日（土）に西ノ島町で、西ノ島町観光協会のニコラさんとジオパーク推進協議会の浜本さんの案内でジオツアーがおこなわれ、27名の方が参加をされました。

当日は、風がつよかったのですが、国賀海岸の遊歩道を歩きながら雄大な景色を見たり、摩天崖・通天橋等の説明を受けました。鬼舞では、西ノ島町から見る赤ハゲ山はいつも知夫村から見る景色と違いとても新鮮で雄大な景色に感動をされていました。また、由良比女神社では神社周辺に隠れているイカ探し探検をおこないながら由良姫神社とイカ寄せ浜の伝説の説明を熱心に聞いていました。

隣の島のことを知り違う目線で、地元を見ることにより新しい自分の島の魅力を発見できた有意義なツアーになったのではないかと思います。（知夫村役場観光振興課）



鬼舞から見た赤ハゲ山

隠岐世界ジオパーク新聞へのご質問、ご意見、ご要望は下記までお寄せください。



☎ (08512) 2-9636

FAX (08512) 2-9626

メール info@oki-geopark.jp



隠岐世界ジオパーク推進協議会事務局

〒685-8601 隠岐郡隠岐の島町港町塩口24番地  
(隠岐支庁3階 県民局内)